

平成26年度
後期

社会人大学院夜間開講 講義受講コース

社会人のために夜間開講されている大学院講義科目を聴講できる社会人聴講制度を活用したコースです。

時間：19:00～21:00

場所：星薬科大学 新星館 2階講義室

認定単位：星薬科大学認定薬剤師認定単位（G11） 1.5単位

受講料：1講義3,000円

申込方法：メール又はFAXで受講日（当日）の13:00までにお申し込みください。

なお、お申し込みには以下の項目を明記してください。

- ①受講希望日と講座の名称②氏名③フリガナ④住所⑤電話番号
- ⑥メールアドレス⑦本学の卒業生のみ卒業年度（④以降は任意）

お申込み・お問合せ

星薬科大学 イノベーションセンター 薬剤師生涯学習支援室

〒142-8501 東京都品川区荏原 2-4-41

TEL/FAX：03-5498-5863

e-mail：shougaikyouiku@hoshi.ac.jp

URL：http://www.hoshi.ac.jp/home/nintei/index.html

- 受講方法：
- 受講日当時に管理系事務室の前の券売機にて受講料分の証紙を購入し、教学系事務室にて「受講カード」を記入の上、受講してください。
 - 毎時間講義開始前にレポート（受講票）をお渡ししますので、講義中に当日の講義内容をまとめ、終了時に提出してください。
 - レポート（受講票）は複写式になっており、1枚は提出しますが、1枚は受講ノートとして持ち帰ることができます。

注意事項：受講に際し、虚偽の記載または申告などの事実がある時には、履修許可を取り消すことがあります。

【後期】

月/日	項目	担当	内容
9/29(月)	薬剤師に必要な臨床検査の知識	村田 満	臨床検査、特に検体検査の基本とデータ解釈を学ぶ。最近の話題として遺伝子検査をとり上げ解説する。
9/30(火)	治療薬学	山川 正	メタボリックシンドロームの成因、診断、臨床的意義、薬物治療（漢方薬を含めて）について最近の話題を含めて論じる。
10/2(木)	耳鼻咽喉科	小川 郁	耳鼻咽喉科領域の疾患の中で、特に難聴、耳鳴、めまいの原因となる疾患について概説し、各々の症状の発生機序、検査法について述べる。また、各症状の治療法に関しては今後の薬物療法の展望を含めて考察を加える。
10/6(月)	腫瘍と病理学	長嶋洋治	腫瘍の定義、細胞学的特徴、がん遺伝子について概説する。加えて病理学的研究を実例をあげて提示する。
10/9(木)	パーキンソン病の病態・治療	波田野琢	神経変性疾患の代表的な疾患であるパーキンソン病の病態及び治療について述べる。
10/10(金)	外科病理学	稲山嘉明	臨床医学における外科病理診断学の位置づけ、そのプロセスや意義を実例をまじえながら概説する。

10/14(火)	治験における SMO、CRC の役割とその将来	北川 明	医薬品開発において重要な役割を担う治験において、治験の実施現場としての医療機関における、治験の質およびスピードの維持・向上のため、SMO (Site Management Organization) という新しい概念に基づく仕組みの活用が、その問題解決の切り札として期待されている。SMO の現状および問題点を整理するとともに本来あるべき SMO の姿を議論したい。
10/16(木)	認知症とは	波田野琢	高齢化社会に向けて認知症は頻度が増えており社会問題となっている。本講義は認知症の診断について述べる。
10/20(月)	糖尿病	山田 悟	糖尿病の病態と治療
10/22(水)	造血器腫瘍の治療	岡本真一郎	造血器腫瘍に対する新しい薬物療法についてわかりやすく説明する。
10/27(月)	栄養	山田 悟	脂質異常症の病態と治療
10/30(木)	腎疾患の現況と将来	河邊博史	主な腎疾患(糸球体腎炎、IgA 腎症、ネフローゼ症候群など)について概説し、さらに最近提唱された「慢性腎臓病」の定義、有病率、早期発見のための検査、対策法などについて述べてみたい。
10/31(金)	精神医学①	野村総一郎	薬剤師の知っておくべき精神医学の知識(精神医学総論、各論として統合失調症、神経症、うつ病など)について講義する。
11/5(水)	白血病の分類と治療	村瀬 忠	白血病についてその分類と病態を述べ、それら疾病の最近の話題および薬物療法を含めた治療の基本的な考え方について論じる。
11/7(金)	精神医学②	野村総一郎	薬剤師の知っておくべき精神医学の知識(精神医学総論、各論として統合失調症、神経症、うつ病など)について講義する。
11/11(火)	脊髄再生研究の現状と展望	中村雅也	脊髄損傷の病態を概説し、その治療法の現状と将来の展望、特に再生医療について紹介したい。
11/12(水)	呼吸器病学①	塩見哲也	呼吸生理学の基礎と呼吸器疾患の病態生理を解説し、各種呼吸器疾患の治療における薬物療法の重要性を述べる。(慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息を中心に解説する。)
11/14(金)	膵臓癌の病態と治療開発①	光永修一	膵臓癌の病態と標準治療を解説する。
11/17(月)	眼科	宮田 博	白内障および緑内障を中心に眼の構造、機能、疾患の概略と、最近の治療法、特に薬物治療について述べる。
11/19(水)	呼吸器病学②	塩見哲也	呼吸生理学の基礎と呼吸器疾患の病態生理を解説し、各種呼吸器疾患の治療における薬物療法の重要性を述べる。(間質性肺炎、肺癌を中心に解説する。)
11/21(金)	膵臓癌の病態と治療開発②	光永修一	膵臓癌の病態と標準治療を考慮した治療開発について実例を用いて提示する。